２０２１年 ビギナーズジムカーナIN筑波 運営変更点

ビギナーズジムカーナIN筑波 事務局

2021/1/1

１） 上位クラスへの参加可能の明文化

各参加者の判断で、上位クラスには参加可能とする。
たとえばNF2,SF2,A2クラスには車両の排気量が1600cc以下であっても参加可能。

２） ブリジストンRE71RSのハンデ無しの明文化

RE71RS は2021年シリーズもハンデ無しとするが、2022年以降見直しの可能性あり。

３） ダンロップ DIREZZA β10 のハイグリップラジアルの定義追加。

【参考】2020年の変更点

１） 参加費の改定 本戦 ¥10,000⇒¥10,500
練習会 ¥9,000⇒¥9,500

２） トレッドウエア―280以上のタイヤハンデの設定

今年からSタイヤハンデ、ハイグリップラジアルハンデに加えて
トレッドウエア―280以上タイヤのハンデを追加する。

トレッドウエア―280以上タイヤ 0.5秒減算
※タイヤにTW280などの記載がある物に限る。
※記載がないタイヤはハンデ無し。

３） HISクラスのハンデ規定の新設

パワーウエイトハンデ

13.0以上	7秒減算
10.0~13.0	5秒減算
7.0~1.0	2秒減算
7.0以下	ハンデ無し

年齢ハンデ

71歳	1秒減算
72歳	2秒減算
73歳	3秒減算

４） ノーサイドハンデ

電子制御式パーキングブレーキ車などにおいて、物理的に後輪をロックしてサイドターンができない車は、ノーサイドハンデ1秒減算を与える。
※サイドターンが物理的にできる車でも、サイドターンを封印し走行することを宣言することで、ノーサーイドハンドを与える。